

DOCAVE LIVELINK 移行

FOR MICROSOFT® SHAREPOINT® 移行

OpenText® Content Server (Livelink) から Microsoft SharePoint Server および SharePoint Online へ、組織のコンテンツをスピーディーに統合します。

ビジネス上の利点



レガシー資産の
保護



通常業務への
影響低減



フレキシブルな
移行作業と
スケジュール設定



OFFICE 365 への
高速移行

Livelink コンテンツの
SharePoint への確実な
移行で、資産を保護しま
す。

Livelink から
SharePoint へコンテンツを
計画的かつ効率的に移行
します。

Livelink エlementと関連
SharePoint オブジェクト
へのマッピングを実行し、す
べてが同期された環境を構
築します。

オンライン プロジェクトに対
しても影響を発生させない
形での移行を実現します。

煩雑な既存情報構造も移
行時に整理し、整理された
状態に再構築します。

最小単位、またはコンテン
ツ一括移行やジョブのスケ
ジュール一括設定も可能で
あるため、管理者はビジネ
ス要件に合わせた移行ジョ
ブを計画することができます。

LiveLink から Office
365 へ、スピーディーかつ
簡単に移行を実行します。

データはアクセス権限やメタ
データを残したまま移行可
能です。

DocAve LiveLink 移行を利用できること

OpenText Contents Server (Livelink) は、ナレッジのコラボレーションおよび情報取得の為にツール、また、ビジネス プロセスの自動化プラットフォームとして長い間活用されてきました。

しかし、クラウド対応力や他アプリケーションとの併用性の高さから、Microsoft SharePoint Server/SharePoint Online への移行を検討する組織・企業が増えています。

DocAve Livelink 移行 for SharePoint は、Livelink から SharePoint へのスムーズな移行方法を提供します。

Microsoft Partner

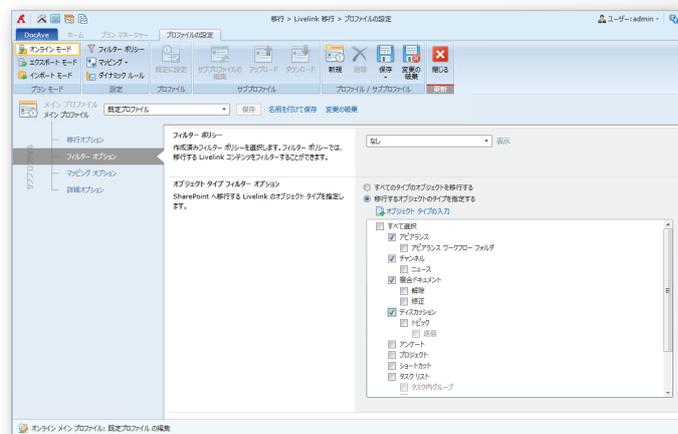
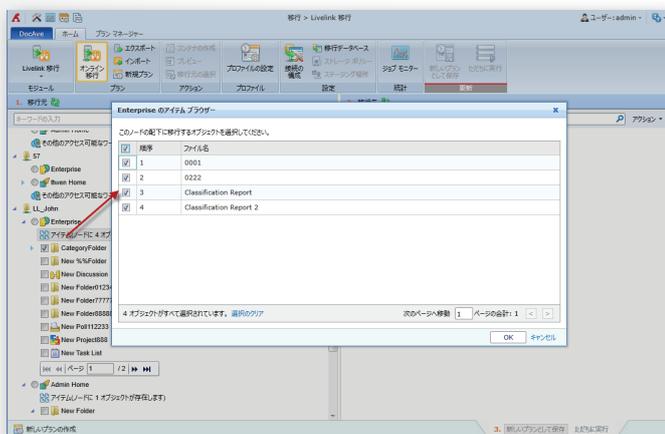
Gold Application Development
Gold Cloud Platform
Gold Cloud Productivity
Gold Collaboration and Content

30日間無料評価版

www.AvePoint.co.jp

技術概要

- 管理者ロールに合わせて移行プランの管理を割り当てます。
- 作業前に移行元環境内のコンテンツをスキャンして移行範囲を指定し、マッピングの必要な禁則文字、ユーザー権限、ユーザー名、ユーザー ドメインなどの Livelink 要素を検出することで、SharePoint への移行を正しく実行します。
- エンタープライズ ワークスペースやドメイン ワークスペース・個人用ワークスペース・プロジェクト・チャンネル・ディスカッション・投票・タスク リスト / グループ・タスク・マイルストーン・複合ドキュメント・アピランス・フォルダー / ワークフロー フォルダー・URL・ショートカット・生成・テキスト ドキュメント・ドキュメント バージョン・XML DTD・カテゴリ / カテゴリ バージョン・権限などのデータを、関連するメタデータをすべて含めた形で Livelink から抽出し、マッピング先となる SharePoint オブジェクトへと移行します。
- 粒度の高いコンテンツ選択機能、およびコンテンツ プロパティ (ファイル サイズ・所有者・作成日時および更新日時・ポップアップの選択・カスタマイズしたメタデータなど) を元にカスタマイズ可能なフィルター処理オプションを使用して移行プラン構成のテスト検証を実行し、ビジネス ニーズに則った移行コンテンツの選択を実現します。
- SharePoint 2016/2013、SharePoint Online ではブロックされてしまうファイル タイプを自動で圧縮・移行します。
- まず完全移行を行い、さらに増分移行を引き続き実行するという形をことでネットワーク帯域リソースを最適化し、最終移行ジョブ以降に更新のあったコンテンツのみを移行することができます。
- 自社所有の Azure ストレージを利用することも、移行用の一時利用 Azure ストレージを活用することも可能です。一時利用の場合は、Azure ストレージの作成・暗号化・契約解除まで、追加料金なしで利用することが可能です。
- Office 365 環境への移行中に、SharePoint 環境の構成を自動的に実行します。
- カスタム マッピング機能を使用してセキュリティ設定、属性、プロパティなどのメタデータをすべて完全忠実に保持、Livelink エレメントへの適切な参照や Managed Metadata などの SharePoint フィーチャーの活用が可能になります。
- 既定のインターフェイスを元に動的ルールを作成可能であるため、マッピングやフィルター ポリシーを、自社・組織のビジネス ニーズに合わせてカスタマイズすることが可能です。移行先に存在しない管理されたメタデータの作成・列の分割と統合・列値の置き換えにも対応しています。
- 既存ネットワークのオンライン・オフライン状態を問わず、ファイアウォール間での安全なデータ移行が可能です。



クリックするだけの簡単な操作で、SharePoint への移行を実行します。

本リリースで新たに追加される機能の一覧については、[DocAve 6.8 リリース ノート](#) をご参照ください。

DocAve
に関するお問い合わせ

電話: (03) - 6853 - 6300
E-mail: SalesJP@AvePoint.com

AvePoint Japan 株式会社
〒108-0074
東京都港区高輪 4-10-18
京急第一ビル 11F

その他詳細につきましては www.avepoint.co.jp をご覧ください。

アポイントジャパン ブログ www.avepoint.co.jp/community/ をご覧ください。

その他ご希望の方はお問い合わせください。